



2023年8月29日

各 位

会 社 名 株式会社ビジョナリーホールディングス
代表者名 代表取締役社長 松本 大輔
(コード：9263 東証スタンダード市場)
問合せ先
役職・氏名 執行役員CFO 三井 規彰
電 話 03-6453-6644 (代表)

2023年4月期決算短信の発表が期末後50日を超えたことに関するお知らせ

当社は本日、2023年4月期決算短信の開示を行いました。当該開示が決算期末後50日を超えた理由及び今後の決算開示につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 決算短信の開示が期末後50日を超えた理由

当社は、2023年6月19日付「2023年4月期決算の発表時期に関するお知らせ」、同年7月6日付「追加調査を実施する第三者委員会の設置に関するお知らせ」及び同年7月27日付「追加調査を実施する第三者委員会の調査報告書の受領に関するお知らせ」、「2023年4月期有価証券報告書の提出遅延並びに当社株式の監理銘柄（確認中）指定の見込みに関するお知らせ」にてお知らせしましたとおり、2022年12月下旬に会計監査人の通報窓口にて、当社前代表取締役社長の星崎尚彦氏（以下「星崎氏」といいます。）による当社企業価値を毀損する行為の疑いに関する情報提供を受けたことを受け、監査等委員による調査を行うとともに、第三者委員会を設置し調査を行った結果、当社の2023年4月期第3四半期決算作業は大幅に遅延するに至りました。これらの対応を進める一方、並行して2023年4月期の決算作業を進めておりましたが、その過程で一部の売上について、計上すべき店舗とは異なる店舗に計上されており、減損を回避するために不適切な売上計上がなされていることが確認されました。そのため、追加調査を実施する第三者委員会を設置のうえ、調査を行うとともに、同第三者委員会から受領した調査報告書について、その内容を十分に分析・検討したうえで、2023年4月期の決算数値の精査・確定作業を実施し、会計監査人による監査手続が実施されたことにより、想定以上の時間を要することになりました。その結果、2023年4月期の決算発表が決算期末後50日を超えることとなりました。

2. 今後の予定及び改善への取り組みについて

当社は、今回の決算開示が遅延したことを厳粛に受け止め、再発防止に努めてまいります。今後の決算開示時期につきましては、さらなる体制整備を進め、決算期末後45日以内に開示できるよう、適切な情報開示に取り組んでまいります。

株主・投資家の皆様をはじめとする関係者の皆様には、多大なるご迷惑とご心配をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

以 上